

～ひとに心 まちに風～  
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら



# はむらの 教育

～健やかな成長を願って～



昨年 11 月、市役所駐車場で行われた青少年健全育成の日  
今年は、11月11日(土)に生涯学習センターゆとろぎとゆとろぎ通りを一部通行止めにして行われます。

## 学校選択制に関するアンケート結果

羽村市教育委員会では、地域の特性に応じた通学区域を設けて、児童・生徒の通学する小・中学校の指定を行っております。近年、保護者からの多様な要望などを踏まえ、児童・生徒や保護者の意思により学校を選択する学校選択制について検討するため、平成16年10月に学校評議員などによる「羽村市学校選択制検討委員会」を設置し、様々な角度から検証を行ってきました。

このアンケートは、「羽村市学校選択制検討委員会」の提言をもとに、平成18年3月に小・中学校の保護者を対象に実施したものです。

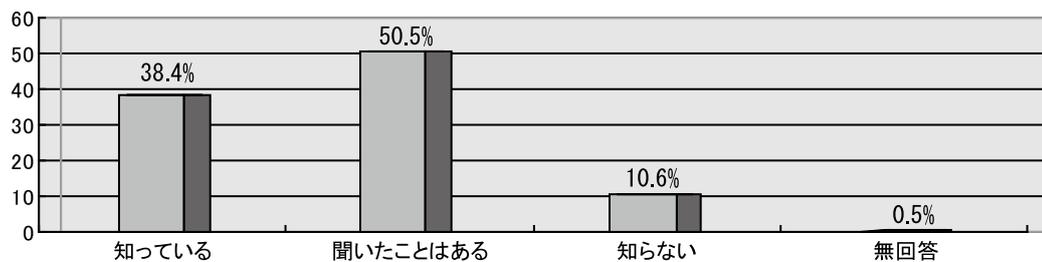
### 1. アンケートの回答

	配布数	回収数	回収率
小学校計	2609 枚	1911 枚	73.25%
中学校計	1492 枚	830 枚	55.63%
小・中合計	4101 枚	2741 枚	66.84%

### 学校選択制とは？

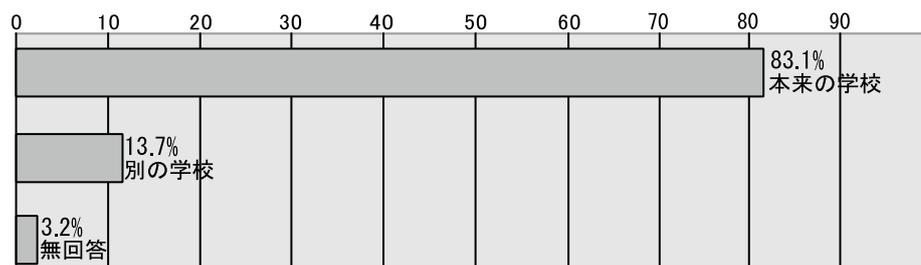
児童・生徒や保護者の意思により、学校を選択できる制度のこと。

### 2. 学校選択制を知っていますか？



聞いたことはあるという回答を含めると9割近い保護者が学校選択制について一度は耳にしています。

### 3. 学校選択制が導入された場合、どの学校を選択しますか？



指定されている学校に8割を超える保護者が通わせたいと回答しています。

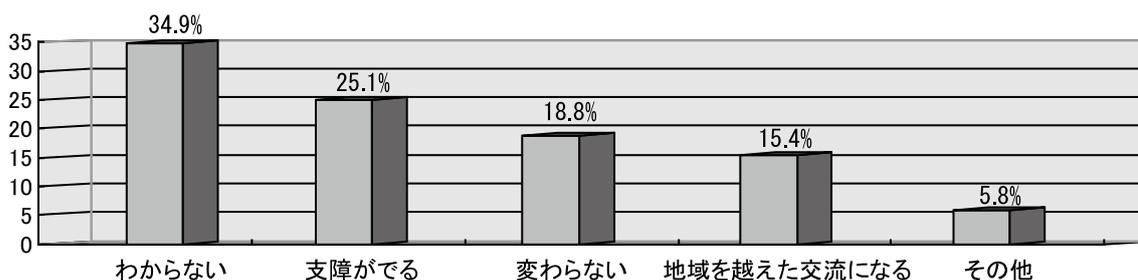
## 4. 学校選択制が導入された場合の通学について

徒歩または自転車で行ける範囲で学校を選びたい	46.4%
災害時などの登下校に不安を感じる	20.6%
保護者に通学の安全に対する責任や費用負担が生じることはやむを得ない	14.6%
公共交通機関が十分発達しているといえない本市では、選択できる学校が少なすぎる	9.7%
車で送迎してでも希望校へ通わせたい	3.7%
バス、電車で通学可能な学校から選びたい	3.5%
その他	1.5%

多くの世帯が自宅から最も近い学校を希望しています。

また、災害時の対応や昨今の児童・生徒を狙った犯罪の増加などを理由に、登下校の安全に不安をもっていることがわかります。

## 5. 学校選択制になると地域と学校との関係が希薄化する可能性があるが、どう考えていますか？



子どもを隣近所のみならず、地域全体で見守り育てる環境を醸成することが求められていますが、どのような影響を与えるかわからないという回答が最多となっています。

### 自由意見から一例

#### ●学校選択制に賛成の意見

現在の指定校より自宅に一番近い学校に通いたい、子どもがいじめにあった場合他校に通わせたい、やりたい部活のある学校を選択させたいなどの意見がありました。

#### ●学校選択制に反対の意見

登下校時間が長くなるなど子どもの安全性に問題がある、地域と密着している学校に近所の子どもと一緒に通わせたいなどの意見がありました。

学校選択制アンケートを提出した世帯の13.7%が別の学校へ通わせたいとの結果となりましたが、様々な理由で意見が二分しており、どちらの方がよいのか一概にはいえませんが、現実、教育委員会では、いじめなど特別な要因があると認めた場合、指定校を変更するなど、弾力的な運用を行っておりますが、学区域の一層の弾力化や新たな運用基準の検討など、多様な選択肢を残しながら新たな制度を構築していきます。

#### ●問合せ 教育総務課

# 「ゆとろぎ」探訪②

## 大ホール・小ホール編Ⅱ

### ホールでの催し

ホールでは、さまざまな団体がコンサートや発表会などを行っています。ゆとろぎ主催のホール事業では、『市民の会』が市と協働して企画・運営をしています。企画を立て、出演者と交渉し、PRに奔走し、当日はアーティストのお世話…。『市民の会』の働きで、皆さんに安くて良い公演を提供することができます。

### 楽屋・リハーサル室

大ホール・小ホールとも、楽屋があります。大ホールは20人程度が入れる個室が2部屋、小ホールは中央で区切れるようになっていた楽屋が1部屋、舞台に出やすいように、舞台の裏手にあります。地下にはフロアリングの床のリハーサル室もあります。壁の一方は全面が鏡、ピアノやレッスン用

のバーなどもついています。大ホールで催しの時のリハーサルにはもちろん、空いていれば単独でも借りることができ、歌やダンスのレッスンにも使用できます。

### ホール、リハーサル室の利用

ホールを借りる場合には、日程や使用する備品の予約・調整、舞台スタッフとの照明や音響の打合せなどが必要になります。窓口までご相談ください（インターネット予約はできません）。



リハーサル室

## 展示室編

### 展示室での企画展

図書館側の入り口から入って、まず目に入るのが「展示室」。展示室を運営する『市民の会』の展示部会では、親しみを込めて「ギャラリー」と呼んでいます。白い壁、天井の高い空間が印象的な部屋です。壁からパネルを引き出すと、6つに仕切ることができ、パネルと展示台を組み合わせて、有機的に空間をデザインすることができます。

### 展示室の利用

2階のロビーに開いた窓からは、空間に明るさをもたらし、展示室を上から見ることできます。

この展示室は、団体・グループの作品展だけでなく、個人で借りて個展を開くこともできますので、ご希望の方は、お気軽に事務室までお問い合わせください（インターネット予約はできません）。

### ● 問合せ 生涯学習センター

ゆとろぎ



展示室

### 市民の会

正式には「ゆとろぎ協働事業運営市民の会」。ゆとろぎの事業を企画・運営するボランティア団体。活動内容によって、ホール事業を担当する『芸術鑑賞部会』、展示室を中心に作品展を担当する『展示部会』、講座や講演会などを担当する『学習文化部会』、ゆとろぎのイベント情報などのPRを担当する『情報発信部会』に分かれています。総勢約100名。

# 羽村の里山ノリとははじめ

## 里山とは

里山の定義は様々ありますが、里山とは、集落の近くにあり、畑の肥料や薪燃料を得るために、人によって管理された森林と言われています。クヌギやコナラなどの落葉広葉樹に覆われ、雑木林、薪炭林とも呼ばれています。

羽村でも、草花丘陵やハケ、動物公園周辺に残る林は、かつて里山として利用されてきました。羽村の人々は、里山をヤマと呼んでいます。



ハケの雑木林

## ヤマの恵み

ヤマでの主な仕事は、木々の伐採と落ち葉掃きです。

伐採した木の幹は薪に、小枝はソダとして、それぞれ囲炉裏やかまどの燃料となりました。薪は商品価値が高く、江戸時代には薪を扱う商人もいたようです。多摩川に筏を流して、江戸の間屋まで運ばれました。伐採後の切り株には新芽が生え、10年前後で成長します。薪やソダを作るために、再び新芽から管理されます。



くずはき橋跡

落ち葉掃きはクズハキと呼ばれ、畑作農家にとっては冬の重要な仕事でした。落ち葉は庭の隅に設けた堆肥小屋に積んで肥料にします。また、さつまいもの苗床にも使います。クズハキの時期になると、草花丘陵のヤマへ出かけるため、多摩川には、くずはき橋と称する仮の橋が架けられました。木々の伐採やクズハキによって、陽がさして掃除の行き届いたヤマは、多様な動植物のすみかに適した環境となっていました。

## 郷土博物館の里山づくり

ヤマは生活資源を得るために、人によって管理維持された自然であり、ヤマの歴史や文化から、自然とのかかわり方を学ぶことができます。郷土博物館では、旧田中家長屋門周辺の雑木林で、かつての里山の復元を目指しています。活動内容として、市民ボランティアを募り、ゴミ拾い、クズハキや堆肥作り、木々の伐採と薪・ソダづくり、動植物の観察会など、市民の皆さんとの里山づくりを検討しています。

### ◆ 企画展「ヤマ」のある生活 ◆

会 期：平成 18 年 10 月 29 日(日)～

12 月 24 日(日)

場 所：郷土博物館企画展コーナー

入館料：無料

関連事業 歴史散歩「落ち葉をふんで」

平成 18 年 11 月 12 日(日)実施

### ● 問合せ

郷土博物館



郷土博物館の里山

## 図書館「子育て支援図書コーナー」新規開設

図書館では、子育て中の方々を対象に子どもの育児・教育・医療など子育て全般に関わる図書を幅広く収集し、新しく子育て支援図書コーナーを開設します。

子育て支援課や保健センターなどとも協力して、市内の子育てに関わる事業などの情報を提供できるようなコーナーにしていきますので、ぜひご利用ください。

開設日 10月18日(水) 場 所 図書館1階入口付近

## 「秋の読書週間」イベント

10月27日(金)から11月9日(木)は秋の読書週間です。

図書館では、たくさんのお本と出会っていただけるように、様々な催しを行いますので、この機会にぜひ図書館にお越しください。



### ①「全国子ども読書推進フェスティバル」

「子どもゆめ基金」(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成事業として、子どもの読書推進を目的におはなし会や読書推進講座が全国で開催されています。今回は羽村市を会場に開催されます。楽しいおはなし会や読み聞かせの大切さについての講座を開催いたします。

日時 10月22日(日)

おはなし会第一部(幼児から小学校低学年)……午前10時30分～ 定員60名

おはなし会第一部 ストーリーテリングの会……午前11時20分～ 定員60名

(小学校中学年から大人)

読書推進講座(一般市民)……午後2時30分～ 定員80名

場所 生涯学習センターゆとろぎ第一講座室

参加申込み……おはなし会については、参加申し込みが必要です。

受付……10月1日(日)午前10時から受付開始、電話でも受け付けます。

### ②「あかちゃん向けおはなし会」

0才からのあかちゃん向けおはなし会です。パペットやわらべうた、まねっこして絵本と遊びましょう。

日時 10月25日(水)午前10時45分～

場所 図書館ボランティア室

参加申込み……申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

### ③「定例おはなし会」

・小学生向けおはなし会

・幼児向けおはなし会

日時 10月21日(土)午前10時30分～

日時 11月11日(土)午前10時30分～

場所 図書館おはなしのへや

参加申込み……申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

●問合せ 図書館

平成18年度子どもたちの安全を見守る体制について

学校に不審者が侵入したり、下校時に小学生が犯罪被害に遭うなど、子どもたちが犠牲になる事件が数多く発生しています。羽村市内の各学校では、積極的な防犯対策に取り組むことで、児童・生徒の安全を確保しています。

教育委員会としては、より一層子どもたちの安全を確保するために、地域の皆さんのご協力をいただきながら、大切な子どもたちが安心して過ごせるようにしていきます。

防犯体制の整備と保護者・地域の方々との連携を強化します

①地域（町内会等）との協議連携の場として各学校において「学校安全ボランティア連絡会」を設置して、情報交換や安全確保に努めます（名称は各学校によって異なります）。  
②小中学校全校に防犯カメラを設置し、不審者侵入への対策を行います。

（11月末を目処に全校設置予定）

③下校時刻を安全ボランティアや地域の方へ確実に連絡し、地域での見守り体制を支援します。

④緊急時の集団下校訓練を実施します。

⑤安全ボランティアへの参加の呼びかけと見守り活動に対する研修会を実施します（今年度中に実施予定）。

子どもたちの危機回避能力を高める安全教育を行います

①「地域安全マップ」を子どもたち自身が作成する中で危機回避能力を育てます。

②子どもたちを犯罪などから守ることを目的としたセーフティ教室を実施しています。

③防犯ブザーの携行と使い方についての指導を実施し、定期的な確認をしています。※ご家庭でもご協力をお願いいたします。

教職員の防犯にかかわる資質の向上を目指します

①校内における不審者侵入を想定した避難訓練や防犯道具類の使い方等の研修会を実施しています。

②防犯教室指導者研修会や「地域安全マップ」づくり研修会に参加をし、資質の向上を図っています。

●問合せ 指導室



市民生活安全課と教育委員会が協力し、子どもの下校時を中心に市内を巡回しています。

小・中学校の行事予定 10月～12月

詳しくは、各学校にお問合せください。

- 羽村東小学校
  - 11月2日(木)～3日(金)学芸会
  - 11月18日(土)東小地域フェスティバル
  - 12月11日(月)～15日(金)学校公開
  - 12月15日(金)授業改善推進協力校研究発表会
- 羽村西小学校
  - 11月3日(金)学校公開
  - きらりコンサート(1～2校時:1・3・5年、3～4校時:2・4・6年)
  - 12月15日(金)～16日(土)展覧会
- 富士見小学校
  - 11月23日(木)学習発表会(保護者市民向け公開日)※ゆとりぎ大ホール
- 栄小学校
  - 10月7日(土)農業体験活動「稲刈り」
  - 11月3日(金)展覧会
  - 11月20日(月)～25日(土)学校公開
  - 11月24日(金)道徳授業地区公開講座
  - 11月25日(土)なかよし班球根植え

- 12月16日(土)持久走大会
- 松林小学校
  - 10月16日(月)～11月2日(木)学校美術館
  - 10月17日(火)道徳授業地区公開講座
  - 10月23日(月)セーフティ教室
  - 10月27日(金)2006松林あきまつり
  - 11月2日(木)学校公開
  - 12月2日(土)松林小音楽発表会
- 小作台小学校
  - 10月25日(水)学校公開・セーフティ教室
  - 11月23日(木)学校公開・作品展
- 武蔵野小学校
  - 10月11日(水)セーフティ教室(5校時:子ども・保護者・地域)
  - 10月31日(火)学校公開
  - 11月24日(金)～25日(土)作品展
  - 11月25日(土)公開授業
- 羽村第一中学校
  - 10月23日(月)～27日(金)職場体験学習

- 11月3日(金)公開授業
  - 羽村第二中学校
    - 10月23日(月)～27日(金)公開授業週間
    - 10月28日(土)道徳授業地区公開講座
    - 11月6日(月)～10日(金)公開授業週間
    - 12月4日(月)～8日(金)公開授業週間
  - 羽村第三中学校
    - 10月13日(金)E組多摩地区障害児教育研究会主催マラソン大会※昭和記念公園
    - 10月25日(水)武蔵野小学校6年生の体験授業
    - 11月4日(土)東京都教育の日学校公開及び道徳授業地区公開講座
    - 11月6日(月)～10日(金)職場体験学習
- ★12月5日(火)～9日(土)合同作品展※ゆとりぎ東小・栄小・武小・一・三中(心障学級&通級学級)
  - ★12月9日(土)地域交流会※ゆとりぎ栄小・武小・三中(心障学級)

# 小中学生の活躍

## 羽村西小学校

羽村西小学校金管バンド部が、第25回全日本小学校バンドフェスティバル東京都大会で金賞を受賞し、全国大会に出場します。

## 武蔵野小学校

武蔵野小学校吹奏楽団が、第46回東京都吹奏楽コンクールで銀賞を受賞し、第6回東日本学校吹奏楽大会に出場します。

## 羽村第一中学校

### ソフトテニス部

小澤英男さん（3年）と萩田晃士さん（3年）が東京都中学校ソフトテニス選手権大会で準優勝し、第36回関東中学校ソフトテニス大会と第37回全国中学校ソフトテニス大会に出場しました。

### 陸上競技部

須田将平さん（2年）が第45回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会で入賞し、第34回関東中学校陸上競技大会に出場しました。

また第37回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場します。

### 剣道部

柑子木稔さん（3年）が第45回東京都中学校総合体育大会剣道大会で入賞し、第31回関東中学校剣道大会に出場しました。

### 水泳部

石田光希さん（3年）が第58回東京都中学校選手権水泳競技大会で入賞し、第30回関東中学校水泳競技大会に出場し、400m個人メドレーにおいて、大会新記録で優勝しました。

## 羽村第三中学校

### 野球部

羽村第三中学校野球部が、第57回多摩地区中学校野球大会で優勝し、第32回関東近県中学生選抜野球大会に出場しました。

### 水泳部

窪田麻里さん（3年）が第58回東京都中学校選手権水泳競技大会で入賞し、第30回関東中学校水泳競技大会に出場しました。

## INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ Tel.570-0707  
 図書館 Tel.554-2280  
 郷土博物館 Tel.558-2561  
 スポーツセンター Tel.555-0033  
 スイミングセンター Tel.579-3210  
 弓道場 Tel.555-9255

羽村東小学校 Tel.554-5663  
 羽村西小学校 Tel.554-2034  
 富士見小学校 Tel.554-6449  
 栄小学校 Tel.554-2024  
 松林小学校 Tel.554-7800

小作台小学校 Tel.554-1431  
 武蔵野小学校 Tel.555-6904  
 羽村第一中学校 Tel.554-2012  
 羽村第二中学校 Tel.554-2041  
 羽村第三中学校 Tel.555-5131

## 教育随想

### 実りの季節

実りの季節である。涙を持って晴く者は、その労苦が豊かな収穫として報われる。不安を胸に校門をくぐった新入生も半年過ぎ学校の生活にも慣れたころ、大勢の友だちができれば社会性も育ち、さらに世の中の色々なものが見え始めてくる。成人するまでには、家庭や先生だけでなく周りの大人たちの細やかなしきも正しい導きが必要であろう。羽村は川や山も近く、自然の中からもたくさん学び取って欲しい。

ゆとろぎは、羽村文化発祥の拠点として順調なスタートをきり、市民の出会いの場と交流の場になろうとしている。立派な施設も使ってこそ生きてくるもの。生涯教育の場として、大きく正しい方向に育てていきたいものである。

教育委員 志田保夫

